

働く世代（～40代）へのアプローチ ～令和4年度実績、令和5年度計画～

【目標1】

➤ 職域団体、各町、医療機関、関係団体、保健所が連携を強化（情報共有、課題の明確化、取組の検討、実施）し、働く世代（～40代）に対する生活習慣病対策（糖尿病、高血圧〈減塩〉）に向けた取組の推進を図る。

【ステップ2（令和4年度）】

実績・進捗

1 南檜山地域・職域連携推進連絡会。

（1）第1回連絡会（令和4年5月16日（月））

- ・各構成団体の健康管理実務リーダーが参加。健康管理に関する情報共有を図った。
- ・各構成団体から、職場での健康づくりにおける役割について説明を行い、それぞれの役割について理解を深めた。
- ・地域・職域における生活習慣病対策（糖尿病、高血圧〈減塩〉）の取組状況及び効果と課題について、また今後の連携事業について意見交換を行った。

【意見交換内容（一部抜粋）】

- ・職域に対するアプローチは行っているが、健康保険の壁が大きく、国保加入者ばかりのアプローチとなってしまう。
- ・地域の健康課題として、高血圧、糖尿病があがっており、職域の健診受診率を向上させたいが、現状の連携状況では向上させていくのは難しいと感じている。
- ・職域側の健診状況について把握できず、介入することが難しい。
- ・高血圧やがんのため勤務中に体調を悪くしている職員が多くいると聞いている。
- ・健康診断だけを受ければ良いと考え、精密検査を受けない人がある。
- ・檜山地域の健診結果から高血圧やBMIが高い方が多いと感じる。減塩対策を行うことが重要である。

（2）第2回連絡会（令和4年9月14日（水））

・第1回連絡会から出た意見を基に、事務局で事業の案を作成し、その内容や取り組み方法について、グループワークにより検討を行った。

【連携事業の実施】

〈目的〉・南檜山地域で働く人とその家族が健診情報にアクセスしやすくなる。

- ・働く世代の健診受診率向上に繋げ、生活習慣病の発症予防・重症化予防を図る

〈内容〉・南檜山地域の健（検）診情報、相談機関に関する資源をまとめたパンフレットを作成し、連絡会構成団体が所管する事業所へ配付する。

〈コンセプト〉「南檜山地域で働く人とご家族のための健診ガイド」

(案)

（3）第3回連絡会（令和5年3月6日（月）予定）

- ・健診ガイド（案）の最終確認。
- ・令和5年度の方向性について意見交換を行う。

（4）健診ガイドの完成・配付（令和5年3月末予定）

- ・連絡会構成団体へ送付する。

【ステップ3（令和5年度）】

計 画

・令和5年度においても、生活習慣病対策の取組推進を図るため、地域・職域連携における課題を明確化し、課題解決のための連携事業・体制を検討し実施することを目的に、連絡会の開催及び連携事業を検討・実施する。

1 南檜山地域・職域連携推進連絡会

(1) 第1回連絡会開催（7月頃予定）

(2) 連携事業の具体的な取組の検討

【令和5年度の方向性】（案）

- ① 健診を受けていない層へのアプローチ（小規模事業者、被扶養者等）
→令和4年度に作成した「健診ガイド」の活用状況の確認、今後の情報更新や媒体変更等について検討する。
- ② 圏域特有の健康課題対策
→出前講座、普及啓発媒体の作成、セミナー等
- ③ コロナ禍におけるメンタルヘルス対策
→各職場における対策の見直し等
- ④ 地域側と職域側の課題共有
→連絡会を継続的に開催し、情報交換の中で課題を共有し解決策を探る。

※上記方向性については、令和4年度第3回連絡会で意見交換予定。

※第2回目以降については連携事業内容・進捗状況に応じて時期・回数を検討する。